

## 岩手県海洋エネルギーシンポジウム 開催概要

<b>名 称</b>	岩手県海洋エネルギーシンポジウム ～三陸復興まちづくりと海洋エネルギー関連産業への新規参入～
<b>目 的</b>	海洋エネルギーに関する県内企業等の関心を高め取組への参画を促進するとともに、海洋エネルギーとまちづくりに関する意見交換、実証フィールドの利活用促進に向けた県内外関係者による意見交換を実施します。
<b>開催日時</b>	平成 28 年 9 月 7 日（水）13：30～17：30
<b>入 場</b>	無料
<b>会 場</b>	盛岡地域交流センター マリオス 18 階 188 会議室（定員 108 名） 住所：盛岡市盛岡駅西通 2-9-1 電話：019-621-5000
<b>主 催</b>	岩手県
<b>共 催</b>	東京大学生産技術研究所 O E T R 連携研究グループ、岩手大学
<b>後 援 （予定）</b>	釜石市、久慈市、洋野町、公益財団法人釜石・大槌地域産業育成センター、岩手大学工学部附属ソフトパス工学総合研究センター農林水産ロボティクス研究グループ、INS 水産ロボティクス研究会、INS 海洋と社会研究会、岩手県海洋エネルギー産業化研究会、いわて沿岸北部海洋再生可能エネルギー研究会
<b>プログラム （案）</b>	<p><b>1 開会、挨拶 13：30～13：40</b> 岩手県</p> <p><b>2 基調講演 13：40～14：30</b> 国内外における海洋再生可能エネルギーの取組の現状と今後の展望 講 師：長崎総合科学大学学長 木下 健 氏</p> <p><b>3 特別講演 14：30～15：10</b> スペインの海洋再生可能エネルギー活用に向けた取組（通訳含み 40 分） 講 師：María del Coriseo González-Izquierdo 氏 在日スペイン大使館経済商務部 経済商務参事官・経済商務所長</p> <p><b>4 分科会 15：20～17：00（問題提起、取組紹介、意見交換、質疑応答）</b></p> <p>○分科会 1 復興まちづくりと海洋エネルギーの活用について モデレータ：岩手大学副学長 八代 仁 氏（問題提起 15 分） ・取組紹介 1：海洋エネルギーの取組と復興まちづくりについて（20 分） 発表者：釜石市企業立地課エネルギー係長 笹村 聡一 氏 ・取組紹介 2：電力の利活用と地域の漁業振興について（20 分） 発表者：岩手大学三陸水産研究センター長 田中 教幸 氏</p> <p>○分科会 2 海洋エネルギー関連産業の創出に向けて モデレータ：（一社）海洋産業研究会 常務理事 中原 裕幸 氏（問題提起 10 分） モデレータ：（地独）岩手県工業技術センター 理事 鎌田 公一 氏 ・取組紹介 1：福井県における海洋エネルギーの取組について（20 分） 発表者：福井県安全環境部環境政策課 主任 大西 正晃 氏 ・取組紹介 2：ブローホール波力発電実証研究の取組について（30 分） 発表者：（一社）ブローホール波力発電機構代表理事 宮崎 武晃 氏</p> <p><b>5 まとめ 17：15～17：30</b> 各分科会のモデレータから発表</p> <p><b>6 閉会</b></p> <p>※ シンポジウム終了後、交流会開催（18：00～20：00 会費 4,000 円）</p>

岩手県政策地域部科学 ILC 推進室 藤井 行き  
FAX 019-629-5339

岩手県海洋エネルギーシンポジウム（9/7）参加申込書

【参加申込者】

団体名・職名	
氏名	
住所 (都道府県名及び市町村名を記載)	
連絡先 (電話またはメールアドレス)	
分科会の参加 (いずれか一つを選んでください)	分科会 1 (復興まちづくりと海洋エネルギーの活用) 分科会 2 (海洋エネルギー関連産業の創出)
懇親会参加の有無 (いずれか一つを選んでください)	参加する (会費は 4,000 円) 参加しない